



目指す教師像

- ・明るく元気な教師
- ・学び合える教師
- ・人権意識の高い教師

学校教育目標：児童生徒の一人一人の能力・特性に応じ、自立と社会参加を目指して、生きる力を育み、社会の変化に主体的に対応できる人間の育成。

目指す児童生徒像

○自ら考え学ぶ人

○心ゆたかな人

○じょうぶな人

【令和6年度重点目標】 ①個別の指導計画の効果的な活用に努め、自立活動の指導の充実を図ります。 ②単元配列表を作成し、教科間の指導内容や指導時期についての検討を通して、他の教科における指導との関連付けを図りながら幅広い学習や生活の場面で活用できる力を育みます。

- ◎一人一人の学びの深まりを目指した授業づくり
 - 個別の指導計画や学びの履歴、単元配列一覧表などの活用による、学習状況の把握、各学部の学びの連続性、教科や単元間のつながりをもった指導
 - 「個別最適化された学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を実現した授業づくり
- ◎キャリア教育の推進
 - 基本的な生活習慣の確立、自己の役割と課題の理解など、小学部段階から将来への見通しをもった進路指導の実践。
 - 「キャリア・パスポート」を全学部にて活用。児童生徒が学習の成果を振り返り、将来を見通しながら、キャリアを形成につなげる指導

- ◎自分の良さ、相手の良さに気づき(人権意識をもち)思いやりの心と協力できる態度の育成
 - 児童生徒の発達段階を踏まえた道徳教育の充実
 - 学校間交流・地域交流・居住地校交流など、交流及び共同学習の充実
- ◎児童生徒の主体性を生かした生徒指導
 - 自己理解、多様な他者との関わり合いと他者理解の指導の積み重ね
 - 対話を通した、児童生徒が安心・安全に生活、通学するための指導及び環境整備
 - 明るい挨拶で良い風土づくり

- ◎健康で安全な生活の中で、最後までがんばる力を発揮していくための基礎作り
 - 体力の向上、心身の健康保持に関する指導の充実。(体育科、保健体育科を中心として)
 - 性に関する指導の充実(保護者向け講演会、教員向け研修会の実施)
 - 食に関する課題の把握と、学校給食等の掲示、体験的な活動を中心とした食育の推進
- ◎より良いICT活用を目指した情報教育
 - 教科学習や自立活動における児童生徒のニーズに応じたICTの活用
 - 発達段階に応じた情報活用能力や情報モラルの育成
 - デジタル教材の共有や、研修でのICT活用等による校務の効率化

◎保護者・地域と連携した より良い学校作り

☆地域支援センター☆

- 早期教育に関する支援(かぜくもひろば、教育相談他)
- 特別支援教育研修会開催・関係機関への発信
- 居住地校交流のコーディネート
- 地域につなげる支援(「かぜくもファイル(いわきサポートブック)」、サービス担当者会議・支援会議、校内支援、校外支援、進路指導部との共働、基幹相談支援センターに係る団体との連携、地域主催の会議への参加、地域リハビリ推進室の連携コーディネート)

- ◎子供から学び、同僚と学び合う教師
 - 単元配列一覧表の作成・活用を通し、各教科等との関連を図った指導
 - 育成を目指す資質・能力を明確にした授業実践と学習評価を生かした授業改善
 - 校内ネットワークを活用した単元指導計画シートや教材の共有・情報交換の活発化

★一人一人が働き方を工夫し、みんなで風通しの良い職場を作ります。

- ◎児童生徒の健全な育成を目指し、家庭と学校が一体となった活動の推進
 - PTA活動に関する役割や業務内容について保護者と教職員が協力・連携した活動の継続
 - 保護者や職員、後援会の賛同者等が一体になった児童生徒の学びの充実